

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

当院看護部救命救急センターにおける研究調査へご協力をお願い

1. 研究課題名

バイオフィードバックを取り入れた骨盤底筋群体操の早期開始による前立腺癌術後の尿とりパッド使用量の変化

2. 対象となる方

2019年6月1日から2021年6月30日に広島市民病院泌尿器科でロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺全摘除術を実施された患者さん

3. 研究の目的

骨盤底筋群体操の早期開始により、手術後の尿失禁が改善するかを明らかにすることを目的としています。

4. 研究期間

2019年6月1日～2025年3月31日

5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療録から以下の情報を調査します。

診療情報：外来受診日、入院日、手術日、骨盤底筋群体操の可否等

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院 救命救急センター 看護師：天根江里奈

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。また、個人を特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院看護部 救命救急センター 天根江里奈